

2015年APEC貿易担当大臣会合声明(骨子)

2015年5月23-24日

前文

- あまねく広がる成長の実現と開発・繁栄・進歩という共通目標を達成するために、貿易・投資の自由化・円滑化を促進し、経済・技術協力を強化することへのコミットメントを再確認。
- 「包摂的な経済の構築、より良い世界を目指して」が2015年APECのテーマ。

地域経済統合アジェンダの推進

- 自由で開かれた貿易・投資の実現というボゴール目標達成にコミット。
- 全てのAPECエコノミーで構成される「FTAAP実現に関連する課題にかかる共同の戦略的研究」実施のためのタスクフォース設立を歓迎し、同研究の作業計画（TOR）を承認。11月までに進捗を報告するよう実務者に指示。
- APEC首脳により承認されたAPEC環境物品の実行税率を2015年末までに5%以下に引き下げるというグリーン成長目標を再確認し、そのコミットメントの完全実施を慫慂。各エコノミーの実施計画を歓迎。
- 持続的かつグリーンな成長に貢献する環境サービスの自由化・円滑化と協力に関する行動計画策定の進捗を歓迎。11月までに成果を期待。
- 本年末までにサプライチェーンの能力を10%改善させるとのAPEC首脳の目標を再確認。ターゲットを絞った能力構築活動の実施を歓迎。
- 貿易投資関連規制のワンストップウェブサイトとして、APEC貿易情報集積（APECTR）の作成を歓迎。既存のAPECウェブ情報集積（WEBTR）の情報を更新し、貿易における予見可能性及び透明性に貢献するよう、貿易関連措置に関する新たな情報を追加し11月までに稼働を開始することにコミット。
- 「2015～2025年のAPEC連結性ブループリント」の実施により、継ぎ目なく包括的に連結・統合されたアジア太平洋に向けて取り組むことにコミットし、この観点から本年に提案されたイニシアチブを歓迎。
- 「質の高いインフラ」を促進する観点から、インフラの質、人間中心の投資、グッド・プラクティス及び諸原則を含む物理的連結性の分野横断的課題が重要であるとの認識の下、「APEC地域におけるインフラ投資調査」「ピアレビュー及び能力構築」等について、11月までに報告することを実務者に指示。
- 価値創造の高度化における製造業関連サービスの役割を認識。製造業関連サービスの行動計画に向けた進捗と政策的示唆を含むケーススタディを歓迎。
- 2015年の次世代貿易課題として「あまねく広がる成長のためのデジタル貿易の促進」にかかる提案の議論を続けるよう、実務者に指示。
- APECサービス協力枠組（ASCF）を通じ、サービス分野でのAPECの取組が、より一貫し、共通の方向性を有するものとする方針を歓迎。
- APEC構造改革新戦略（ANSSR）の実施と進捗のレビューを含む、2015年のAPEC構造改革アジェ

ンダを推進。新構造改革戦略(2016~2020年)の戦略的方向性を与えるため、第2回APEC構造改革大臣会合を歓迎。

中小企業の地域・世界市場への参画の促進

- 零細・中小企業が、国際貿易において直面する障壁への対処や地域・世界市場への参画を支援するAPECの取組みを支える行動志向のイニシアチブとして「零細・中小企業のグローバル化のためのボラカイ行動アジェンダ」を承認。
- 貿易円滑化、電子商取引、資金調達、制度的支援に関し、零細・中小企業が直面している課題及びこれら企業の直接的な参画を共同で支援するため、協力・行動の優先分野を特定。
- 投資環境をより予見可能で透明なものとするのが重要であるとの認識から、GVC発展に向けた投資環境の改善のための措置・行動を模索する行動計画及びイニシアチブを歓迎し、作業をさらに進めるよう実務者に指示。
- APEC付加価値貿易(TiVA)測定のための技術グループ第1回会合を歓迎。

人材開発への投資

- 教育・訓練・情報へのアクセスの重要性を強調。APEC奨学金イニシアチブの進捗を歓迎し、より多くのエコノミーが奨学金とインターンシップを提供することを奨励。

持続可能かつ強靱な地域社会の構築

- 2010年のAPEC首脳成長戦略の採択を想起し、11月までに同戦略推進の進捗報告を実務者に指示。また、同戦略の将来の方向性に向けた具体的な勧告の策定努力を歓迎。
- 自然災害等のリスクに対するグローバル・バリューチェーンの強靱性強化の、貿易投資委員会(CTI)におけるイニシアチブを歓迎。
- 強靱なサプライチェーン及び安全な国際旅行に関し、交通ワーキンググループ(TPTWG)、緊急事態への備えワーキンググループ(EPWG)、テロ対策ワーキンググループ(CTWG)が継続して進めている作業を支援。
- 「包摂的な強靱性及び持続可能性のためのAPEC水イニシアチブ」の承認を歓迎。飲用水の確保及び水環境の保全に焦点を充てた官民対話の成果に期待。
- アジア太平洋地域の安全と強靱性を強化しようとするCTWGの努力と活動を歓迎し、APEC内、民間部門、その他関連機関との協力を促進する努力を完全に支持。

経済・技術協力の強化

- (1996年の経済協力・開発強化のための)マニラ枠組における首脳のコミットを再確認し、需要主導型経済及び技術協力が開発格差を是正し、途上エコノミーによる2020年までのポゴール目標達成の助けとなることを認識。

(了)